

高中生のネット事情 ~その2~

11月6日(水)学校保健委員会が開催されました。例年同様、校内学校保健委員会(第1部)と小中合同講演会(第2部)の2部構成で実施されました。ご参加いただいた保護者の皆様、大変ありがとうございました。第1部の議題、インターネット利用状況調査結果(生徒・保護者)について、前号に引き続き、お知らせします。

スマホ所持率大幅UP!

「自分用スマホあり」

令和2年度 61% ➡ 令和6年度 86%

ネット依存かも?と思
いながらネットから離
れられない・・・

ネット依存!?

「もうすでにインターネット依存かもしれない」

男子4% 女子27%

「ネット依存の可能性が十分にある」

男子30% 女子12%



ネット友いる?

「いる」 男子24% 女子37%





困っています・・・

～おうちの人の声～

とにかく時間があれば、タブレットで TikTok 等をみているので、本当に困っています。(1年保護者)

家にいるときは、いつもスマホを見ていて、依存傾向。(1年保護者)

制限をかけたり、やることはやるように話しましたが、すぐにスマホをさわるようになっている。(2年保護者)

やはりまだ持たせるには早かったのだと後悔しました。スマホを持ってから成績は落ちていき、勉強時間が圧倒的に少ないのではないかと感じます。
(3年保護者)

養護教諭のひとりごと・・・

みんながスマホをもって、みんながインターネットにつながる時代。今の子ども達は大変だなあと 생각합니다。ただでさえ、不安定な思春期、まだまだ未熟で情報に振り回されやすい時期。ネット上にある、あふれるほどの情報をうまく取捨選択しているのだろうか？誤った情報に振り回されていないか？大事な実体験の機会を失っていないか？子ども達のネットの使い方が心配です。

高中の多くの子ども達が「ネット依存、まずいなあ」と思いながら多くの時間をネット利用に費やしている、たくさんの保護者の方が、子どものネット利用の仕方に不安を抱えている・・・。賢く、正しく、主体的にインターネットと付き合っていけるようするにはどうしたら良いか？考え続けなければいけない課題です。